

令和5年度 学校評価

江原北小学校

【保護者アンケート結果より】

○全般に肯定的な意見が多く、中でも(質問1)の『楽しく通学』のマイナスポイントが本年度はなくなり楽しく学校生活をおくっている児童が増えた。また(質問6)の『基本的な生活習慣と基礎学力』・(質問7)の『児童理解』・(質問8)の『体力増進』・(質問9)の『地域との連携』の4項目については、昨年同様、高評価を得ることができた。

さらに、(質問10)『施設・設備・学校環境』については、今年度改善した点を評価していただいた。

→保護者・地域・学校が同じ方向を向き、一丸となって、江北の子どもたちを育てていこうとしている証であり、その思いに心から感謝をしている。

●一方、(質問4)『早寝早起き・朝食の習慣』では、昨年度よりも1ポイント減少している。その要因として、起きる時間が遅く朝食を摂ることができないことがあげられる。それによって、学習に取り組むまでの時間がかかり、さらには集中力に欠ける場面も見られた。次年度への課題として家庭と連携しながら取り組んでいく。

→学校と家庭が連携して、基本的な生活習慣の確立に向けた取り組みを具現化していくことが最も重要である。いのちと向き合う新たな取り組み改善に努めていきたい。

●さらに(質問5)『学校の様子を話す』の項目でも、昨年に比べ1ポイント減少している。

→「学校では楽しそうだが家に帰るとめんどくさそうにする」「聞かなければ答えない」という声をしばしば聞くことがあり、心の成長の特徴や家庭生活の大切さ・家庭はかけがえのない命を育む場所であることを再度伝えながら共に課題に取り組んでいく。

【保護者の記述回答から】

○少人数ですが、それを思わせない元気いっぱいな児童の姿や活動の中に、先生方のアイディアがいっぱい感じられます。ありがとうございます。

○少人数になると、できること、できないことと分かれてくると思いますが、その中でも、いつもベストを尽くしてくださっていることに感謝です。

●学校の施設等よく先生方が点検しているのを見かけます。施設については少ない人数で、十分していただいています。外部からの侵入には、若干不安があります。地域の方々も、学校を見守ってくれていますが、先生方が少ないので、先生方への負担が大きくなっているのが心配です。

【児童アンケート結果より】

○18項目中6割の項目においては、+ポイントが高い。何より(質問1)の『学校が楽しい』の回答が昨年度よりポイントが高くなっている。また(質問6)の『先生の話聞く』においてもじっくり話を聞いて考え行動できている。

(質問8)の児童相互の『良好な人間関係の構築』はポイントが高くなっているが、休み時間の過ごし方において舍外へ出ることが少なくなっているようにも思える。

→保護者間、地域間の良好な人間関係が、児童の温かな思いや優しさにつながり、仲の良い人間関係の構築へと結びついていることに感銘を受ける。それが江北教育につながっている。

○更には児童と教職員間の信頼関係として(質問14・15)の『授業のわかりやすさ、教員による児童理解』(質問16・17)の『教員による叱咤激励』のポイントが高くなっている。

→江北この信頼を構築できていることは、全教職員の自信となっている。感謝の念でいっぱいである。これに甘んじることなく、“人は人の中で育つ”を合い言葉に地域性を生かした江北教育に今後もまい進していく。

●児童の自己肯定感の低さを感じられるのが、保護者と児童の対応するアンケート内容において保護者の高評価に対し、児童は自己反省として十分にできていないと回答している(質問2)の『あいさつ』である。また、保護者の低評価に対し、児童の高評価となっている(質問18)『学校の様子を話す』の項目では、前述したように児童の心の成長が見られるところであり、保護者の思いをくみつつ児童への働きかけも継続していく。

→児童が自己評価を厳しくできることは向上心にもつながるが、今できていることの振り返りや、あいさつの意義、家庭での情報交換の大切さを伝えることで、自己肯定感を高めていきたい。

●(質問13)の項目については、依然ポイントが低く、家庭での読書時間が少ない。

→学年が上がるにつれて、読書にかかる時間がとれなくなってしまう現状もある。しかし、余暇の時間の使い方を生涯教育として習慣化することも大切なことであると考える。

家庭での読書の時間に取り組んでいただきたいと切に願う。

記述式での意見

○今年は、炭焼き活動だけでなく和太鼓や里海学習などたくさんのが学べて良かった。

○昨年よりさらにバージョンアップした炭づくり活動ができた。特に中学校に協力をお願いして手伝いに来てくれたことがうれしかった。

○漢字検定に挑戦することができた。結果が出るまでドキドキしたが、いつものテストと違うドキドキ感で、いい経験になった。

○炭焼き名人だけでなく、法被のデザインや縫製に協力してくれたことに、感謝することができて良かった。

○江原南小学校の仲間と1年間で2回も交流ができてうれしかった。

●宿題ができなくて、寝るのが遅くなってしまうことがある。そんなときは、学校でも眠くなる。

●仲が良すぎて、つい言い過ぎてしまう場面がある。

●発表したくても、すぐに言えなくて、後で後悔してしまう。

●合っているか心配になり、自信がなくなり、行動できなくなる。

●朝食を食べてこられないときがあって、眠くなってしまったりやる気がなかったりする。

(よく似た内容は、一括して表示)